

2021年9月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年5月13日

上場会社名 株式会社キャンディル 上場取引所 東  
 コード番号 1446 URL <https://www.candeal.co.jp/>  
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 林 晃生  
 問合せ先責任者(役職名) 管理管掌取締役 (氏名) 藤原 泉 (TEL) 03-6862-1701 (代)  
 四半期報告書提出予定日 2021年5月13日 配当支払開始予定日 2021年6月14日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2021年9月期第2四半期の連結業績(2020年10月1日~2021年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年9月期第2四半期	5,926	△10.4	168	△48.0	161	△44.6	61	△58.3
2020年9月期第2四半期	6,617	△3.1	324	△8.4	290	△17.7	148	△24.8

(注) 包括利益 2021年9月期第2四半期 61百万円(△58.2%) 2020年9月期第2四半期 147百万円(△25.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年9月期第2四半期	5.76	5.74
2020年9月期第2四半期	14.33	13.92

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年9月期第2四半期	8,074	3,427	42.5
2020年9月期	8,402	3,396	40.4

(参考) 自己資本 2021年9月期第2四半期 3,427百万円 2020年9月期 3,396百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年9月期	—	3.00	—	3.00	6.00
2021年9月期	—	3.00	—	—	—
2021年9月期(予想)	—	—	—	3.00	6.00

(注1)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年9月期の連結業績予想(2020年10月1日~2021年9月30日)

当社は、2021年9月期の決算について、新型コロナウイルス感染症は収束に向かって、徐々に経済活動も回復に向かうと想定し、業績の予想をしてまいりました。しかし、新型コロナウイルス感染症の収束状況については、ワクチン接種の開始という明るい兆しの一方、国内外における変異株の増加を受け、3度目の緊急事態宣言が発令されました。そうしたなか、今後の市場環境の推移も不透明なことから、現時点で下期の業績予想を合理的に算定することが困難な状況となっております。

つきましては、2020年11月13日に公表いたしました2021年9月期通期の連結業績予想を一旦取り下げ、未定とさせていただきます。算定が可能となった段階で改めて公表させていただきます。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

2021年9月期2Q	10,724,200株	2020年9月期	10,720,200株
2021年9月期2Q	一株	2020年9月期	一株
2021年9月期2Q	10,721,991株	2020年9月期2Q	10,347,166株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料5ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	5
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	6
(1) 四半期連結貸借対照表	6
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	10
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	11
(セグメント情報等)	11

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症拡大による影響が長期化し、依然として厳しい状況が続いております。未だその収束時期が見通せない状況のなか、足元での経済の下振れリスクを抱え、先行き不透明な状況で推移しました。

当社グループ事業に関係の深い住宅業界におきましては、国土交通省発表による新設住宅着工戸数は2020年4月～2021年3月累計で前年同期比91.9%と減少し、戸建については前年同期比で91.4%と減少し、分譲マンションも前年同期比で96.9%と減少しており住宅市場は弱含みで推移しました。商業施設などの建設業界においても、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により商業施設及びオフィスの内装工事において需要が著しく減少しております。

このような状況のもとで、当社グループは、「世界に誇れる独創的建物サービスで社会と感動を分かち合う」という当社グループ理念に基づき、持続的な事業の成長とさらなる企業価値の向上に向け活動を強化しております。また、当社グループビジョン「全ての建物にキャンディル」の実現に向けて、2016年に閣議決定された「住生活基本計画」に沿ったサービスの拡充と「お客様のニーズにあった新商品開発に取り組み、住宅関連サービス及び商業施設関連サービスの拡充等、売上拡大に努めてまいりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は5,926,894千円（前年同期比89.6%）、営業利益は168,593千円（前年同期比52.0%）、経常利益は161,216千円（前年同期比55.4%）、親会社株主に帰属する四半期純利益は61,772千円（前年同期比41.7%）となりました。なお、当社では組織再編及びM&Aの実施に伴い発生したのれん償却費を販売費及び一般管理費に96,111千円計上しており、これを加えたのれん償却前経常利益は257,328千円（前年同期比66.5%）、のれん償却前親会社株主に帰属する四半期純利益は157,884千円（前年同期比64.6%）となります。

当社グループは、建築サービス関連事業の単一セグメントとしておりますが、サービス分野別の状況は以下のとおりです。

#### ① リペアサービス

当第2四半期連結累計期間におけるリペアサービスの連結売上高は2,169,664千円（前年同期比82.9%）となりました。

株式会社バーンリペアは主に戸建てを中心としたリペアサービスを提供しておりますが、同社のリペアサービスは戸建新設着工戸数が前年同期比減少した結果、売上高は1,662,488千円（前年同期比83.7%）となりました。株式会社キャンディルテクトは主に集合住宅を中心としたリペアサービスを提供しておりますが、分譲マンションの竣工数が前年同期比で減少した結果、同社のリペアサービスの売上高は507,176千円（前年同期比80.3%）となりました。

#### ② 住環境向け建築サービス

当第2四半期連結累計期間における住環境向け建築サービスの連結売上高は1,615,575千円（前年同期比99.5%）となりました。

株式会社バーンリペアは主に戸建てを中心とした定期点検や内装系建材のリコール対応を提供しており、同社の住環境向け建築サービスの売上高は1,272,828千円（前年同期比109.9%）となりました。株式会社キャンディルテクトは主に集合住宅を中心とした検査サービスを提供しており、同社の住環境向け建築サービスの売上高は342,748千円（前年同期比73.5%）となりました。

#### ③ 商環境向け建築サービス

当第2四半期連結累計期間における商環境向け建築サービスの連結売上高は1,673,512千円（前年同期比85.6%）となりました。

株式会社キャンディルテクトは主に商業施設の内装施工サービス、組立サービス、揚重サービスを提供しており、特にホテルや商業施設の内装施工サービス及び組立サービスの受注が減少しました。

④ 商材販売

当第2四半期連結累計期間における商材販売の売上高は352,092千円(前年同期比83.6%)であります。  
株式会社キャンディルデザインは、補修材料を中心とした販売サービスの提供を行っております。

⑤ 抗ウイルス抗菌サービス

当第2四半期連結累計期間における抗ウイルス抗菌サービスの売上高は116,049千円(前年同期比―)となりました。

抗ウイルス抗菌サービスは主に、抗ウイルス抗菌コーティング作業「レコナエアリフレッシュ」、抗ウイルス抗菌材「CAシリーズ」、ハイブリッド空気清浄機「Kiral Air」を提供しています。

## (2) 財政状態に関する説明

## ①資産、負債及び純資産の状況

## (総資産)

当第2四半期連結会計期間末における資産合計は8,074,248千円となり、前連結会計年度末に比べ328,341千円の減少となりました。

流動資産は5,025,199千円となり、前連結会計年度末に比べ283,965千円の減少となりました。これは、主に現金及び預金が437,570千円減少したこと、受取手形及び売掛金が144,960千円増加したこと、商品及び製品が15,025千円増加したことなどによります。

固定資産は3,049,049千円となり、前連結会計年度末に比べ44,375千円の減少となりました。これは、主にのれんが96,111千円減少したこと、ソフトウェアが52,257千円増加したこと、繰延税金資産が5,372千円増加したことなどによります。

## (負債)

当第2四半期連結会計期間末における負債合計は4,646,583千円となり、前連結会計年度末に比べ359,753千円の減少となりました。

流動負債は2,404,895千円となり、前連結会計年度末に比べ10,411千円の増加となりました。これは、主に短期借入金が100,000千円増加したこと、買掛金が82,165千円増加したこと、賞与引当金が12,109千円増加したこと、1年内返済予定の長期借入金が75,000千円減少したこと、未払法人税等が25,462千円減少したことなどによります。

固定負債は2,241,688千円となり、前連結会計年度末に比べ370,164千円の減少となりました。これは、主に長期借入金が374,998千円減少したことなどによります。

## (純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は3,427,664千円となり、前連結会計年度末に比べ31,412千円の増加となりました。これは、主に利益剰余金が29,612千円増加したこと、資本金が900千円増加したこと、資本剰余金が900千円増加したことなどによります。

## (自己資本比率)

当第2四半期連結会計期間末における自己資本比率は42.5%（前連結会計年度末比2.1ポイント上昇）となりました。

## ②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下、「資金」という）の残高は3,017,865千円と、前連結会計年度末に比べ437,570千円の減少となりました。

各活動によるキャッシュ・フローの状況は以下のとおりであります。

## (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、22,340千円となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益161,216千円を計上したこと、売上債権が144,960千円増加したこと、法人税等の支払額104,585千円、仕入債務が82,165千円増加したこと、未払消費税等が92,741千円減少したこと、のれん償却額96,111千円などによるものであります。

## (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、79,125千円となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出5,478千円、無形固定資産の取得による支出74,182千円などによるものであります。

## (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は、380,785千円となりました。これは主に、長期借入金の返済による支出449,998千円、短期借入金の純増額が100,000千円、配当金の支払による支出32,160千円などによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、本日（2021年5月13日）公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2021年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,455,435	3,017,865
受取手形及び売掛金	1,583,391	1,728,351
商品及び製品	77,382	92,407
原材料及び貯蔵品	43,225	47,077
その他	153,271	144,822
貸倒引当金	△3,539	△5,323
流動資産合計	5,309,165	5,025,199
固定資産		
有形固定資産	70,487	67,235
無形固定資産		
のれん	2,691,132	2,595,020
その他	105,963	158,195
無形固定資産合計	2,797,095	2,753,216
投資その他の資産		
繰延税金資産	104,629	110,001
その他	126,088	123,304
貸倒引当金	△4,876	△4,707
投資その他の資産合計	225,841	228,597
固定資産合計	3,093,424	3,049,049
資産合計	8,402,589	8,074,248



(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2021年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	273,177	355,343
短期借入金	100,000	200,000
1年内返済予定の長期借入金	762,496	687,496
未払法人税等	112,954	87,492
賞与引当金	180,057	192,166
未払費用	546,393	543,419
その他	419,405	338,978
流動負債合計	2,394,483	2,404,895
固定負債		
長期借入金	2,609,172	2,234,174
その他	2,681	7,514
固定負債合計	2,611,853	2,241,688
負債合計	5,006,337	4,646,583
純資産の部		
株主資本		
資本金	558,637	559,537
資本剰余金	2,278,737	2,279,637
利益剰余金	558,878	588,490
株主資本合計	3,396,252	3,427,664
純資産合計	3,396,252	3,427,664
負債純資産合計	8,402,589	8,074,248

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2019年10月1日 至2020年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自2020年10月1日 至2021年3月31日)
売上高	6,617,666	5,926,894
売上原価	4,189,393	3,704,025
売上総利益	2,428,272	2,222,868
販売費及び一般管理費	2,104,045	2,054,274
営業利益	324,227	168,593
営業外収益		
受取利息	40	41
受取配当金	59	—
受取保険金	3,026	1,801
助成金収入	1,872	3,821
その他	772	699
営業外収益合計	5,770	6,364
営業外費用		
支払利息	7,718	11,204
市場変更費用	27,655	—
その他	3,856	2,538
営業外費用合計	39,230	13,742
経常利益	290,767	161,216
税金等調整前四半期純利益	290,767	161,216
法人税、住民税及び事業税	144,551	104,815
法人税等調整額	△2,072	△5,372
法人税等合計	142,479	99,443
四半期純利益	148,288	61,772
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	148,288	61,772

四半期連結包括利益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年10月1日 至 2020年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年10月1日 至 2021年3月31日)
四半期純利益	148,288	61,772
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△525	—
その他の包括利益合計	△525	—
四半期包括利益	147,762	61,772
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	147,762	61,772
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年10月1日 至 2020年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年10月1日 至 2021年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	290,767	161,216
減価償却費	21,089	27,393
のれん償却額	96,111	96,111
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	3,119	1,615
賞与引当金の増減額 (△は減少)	12,754	12,109
受取利息及び受取配当金	△100	△41
支払利息	7,718	11,204
売上債権の増減額 (△は増加)	△225,793	△144,960
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△63,046	△18,151
仕入債務の増減額 (△は減少)	110,983	82,165
未払消費税等の増減額 (△は減少)	25,472	△92,741
その他	△33,833	△694
小計	245,243	135,225
利息及び配当金の受取額	100	41
利息の支払額	△7,642	△11,285
法人税等の還付額	0	2,943
法人税等の支払額	△199,411	△104,585
営業活動によるキャッシュ・フロー	38,290	22,340
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△22,110	△5,478
無形固定資産の取得による支出	△19,105	△74,182
投資有価証券の取得による支出	△42,027	—
その他	△4,663	535
投資活動によるキャッシュ・フロー	△87,907	△79,125
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	—	100,000
長期借入金の返済による支出	△171,000	△449,998
配当金の支払額	△30,983	△32,160
リース債務の返済による支出	△366	△426
新株予約権の行使による株式の発行による収入	8,300	1,800
財務活動によるキャッシュ・フロー	△194,050	△380,785
現金及び現金同等物に係る換算差額	3	—
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△243,663	△437,570
現金及び現金同等物の期首残高	1,590,221	3,455,435
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,346,557	3,017,865

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

**【セグメント情報】**

当社グループは、建築サービス関連事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。